

(行政視察・政務活動・**議員研修**) 報告書

平成28年11月10日

白石市議会議長 佐久間 儀 郎 殿

議員氏名 松野 久郎

下記のとおり行いましたので報告いたします。

期 間	平成28年10月26日(水) ～ 10月28日(金)
調査・研修先	市町村アカデミー
調査事項 (研修事項)	市町村議会議員特別講座 ～政策の企画立案～②
対応者・講師等	<input type="checkbox"/> 政策研究大学院大学教授 飯尾 潤 氏 <input type="checkbox"/> 明治大学経営学部公共経営学科准教授 菊地 端夫 氏 <input type="checkbox"/> 大分市議会活性化推進会議会長 仲道 俊寿 氏
概 要 ① 背景・目的 ② 内容・特色 ③ 主な質疑 ④ 考察 (感想、課題、 政策提言等)	<p>【概要】</p> <p>① <背景・目的> この研修では、市町村が直面する政策課題に対処するため、市町村議会議員に求められる役割や政策形成のポイントについて学び、政策立案の実践的な能力を習得するために受講した。</p> <p>② <内容・特色> 各市町村の議員34名が参加し、講義と7班に分かれての政策討議、「政策立案演習」を行い、最終日に各班からの発表・質疑及び講師からの講評がなされた。</p> <p>【初日：12時30分～開講式・開講オリエンテーション ・講義・討議】 「政策課題の激変と議会の新たな役割」について政策研究大学院大学教授、飯尾潤先生からの講義がなされた。 この講義では、現代日本における政策形成の課題として、(1)政策とはなにか、(2)現代日本における政策形成の原型、(3)政策環境の激変、(4)新たな政策形成システムの条件、(5)地方分権時代に求められる政策について、また、各論として、(1)全国的な国と自治体独自の政策、(2)子育て支援関連政策、(3)都市計画、(4)公共施</p>



設の整備と維持、(5) 地域交通政策、(6) 観光政策、(7) 災害対策についての説明と、市町村議会と政策について(1) 二元代表制における議会の役割、(2) 議会活性化の手法例、(3) 議会における政策形成の課題と可能性、(4) 政策過程における政策の多面性について学んだ。

討議ではC班に配属され、女性議員4名を含む7名で討議し、まとめ役と記録、発表のレジメ作成を担当し、取組分野「子育て支援関連政策」について、各自治体で直面している問題点・課題を整理、分析を行い、グループとして、具体的に何のテーマで政策立案するか話しあった。

[2日目：9時～ 講義・討議]

「事例研究」として、大分市議会政策立案の取組について、仲道俊寿会長から議会提案で制定した各条例及び政策提言について説明がなされた。政策条例制定までの流れや組織の構成、制定した条例や提言について大変参考になった。

その後、明治大学経営学部公共経営学科准教授、菊地端夫先生から地方議会における政策リサーチ、リサーチクエスション（現状確認型と原因探究型）、仮設の導出と検証（分析・推論）及び各政策分野の特徴事例について講義がなされた。その後、「政策立案演習」の討議を各班に分かれて実施した。

- C班の取組分野「子育て支援関連政策」につて、サブテーマ「地域版ネウボラ」とし、政策名を「ドラえもん政策（切れ目のない子ども子育て支援）」とした。この政策についての現状や課題を出し合い、政策の目的と目標を定め、政策の実施方法、効果と実施に必要な資源について討議し政策立案を策定した。

[3日目：9時～ 発表・講評]

各班の発表は、「災害対策」として災害に備えた防災・減災対策、「公共施設の整備と維持」では、これからの公共施設の在り方、「子育て支援関連政策」では、地域版ネウボラ、「都市計画」では、さびれた中心市街地の再生、「観光政策」では、来来（らいらい）のまちづくりを目指して、「地域交通政策」では、地域事情を考慮した誰もが利用しやすい交通体系の形成をサブテーマとして発表、質疑の後、菊地端夫先生からの講評をいただき修了した。

③ <主な質疑>

大分市議会の政策立案の取組について、政策条例策定の組織形成と政策条例制定までの流れについて、大分議会の8会派（議員数44名）を如何にまとめて、政策立案し制定できたかについて質問をし、政策条例策定組織を工夫し、役員会議（各会派団長（会長））を設けることにより、スムーズな運営に繋がったこと、議員政策研究会では、議員全員参加・全員一致を原則としていることの説明をいただき大変参考となった。

④ <考察：感想、課題、政策提案等>

政策課題の激変と議会の新たな役割について、少子・高齢化と人口減少等、政策環境が激変しているなかで、新たな政策形成のシステムが必要と痛感した。また、二代表制における議会の役割について、チェック機関にとどまらず、議員間の自由討論や議員のアウトリサーチ、市民の参加拡充など議会活性化等について、議会基本条例の拡充も必要と感じた。また、各市町村の議員の皆さんと討議ができ、其々の取組や課題等について情報交換ができたことは大変有意義であった。研修をとおして、地域が持続可能な発展を遂げていくために、特色ある議員提案を行い、住民ニーズに合致した政策立案を果たせるよう取り組むことなど、今後の議員活動に大いに参考となった研修であった。

以上